

# 6月は千葉県環境月間

# 環境にやさしい生活を

6月は、「千葉県環境月間」です。皆さんの毎日の生活スタイルをもう一度見直して、環境のことを考えてみませんか？

## 資源を有効活用しましょう

最近、再資源化をさらに進めるため、びん・缶・ペットボトル・古紙などを再利用する努力が行われています。

この再利用システムをうまく働かせるためには、皆さんがゴミを資源として分別すること、資源が再生品として皆さんのもとへ返ってきたときそれを積極的に利用することが最も大切になります。

☆6月は、再生品等利用促進運動重点実施期間です。再生品であることを示すマークの入った製品を積極的に利用しましょう。  
☆買い物袋の持参、無包装や簡易包装を心がけ、ご

## 買い物をする時はこのマークを目印に

【再生紙使用マーク】  
(アールマーク)



グリーンマークと同じですが数字は古紙をどれだけ使っているかを示しています。

【グリーンマーク】



古紙を利用してつくられた製品についています。

【牛乳パック  
再利用マーク】



回収した牛乳パックを利用してつくられた製品についています。

【PETボトル  
リサイクル推奨マーク】



ペットボトルを利用してつくられた製品についています。

みを減らしましょう。また、缶・ビン・ペットボトル・プラスチック容器な

どはきちんと分別し、資源としてリサイクルしましょう。

## 美しい景色を守るために

廃棄物（ゴミ）の不法投棄は景観を損ね、自然を破壊しています。

地球の自然を守るために、廃棄物（ゴミ）の不法投棄は絶対にやめましょう。もし、不法投棄を行っている人を見かけたり、自分の土

地にゴミを捨てられてしまったら、すぐに警察に届けましょう。

廃棄物の不法投棄が行われた場合は、捨てた人だけではなく、処分を委託した人も罰せられるので、注意しましょう。

## 地球にやさしい運転を心がけましょう

アイドリング・ストップは燃料の節約と、地球温暖化の一因である二酸化炭素の排出量削減にもつながります。例えば、日本国内に

◎ 不要な重い荷物をのせたまま走らない

登録されている自動車7千万台すべてが、毎日、10分間ずつアイドリングを短縮すると、1年間で、燃料消費量は、200リットルのドラム缶1700万本分、二酸化炭素の総排出量は約224万トン／年（炭素換算）を減らすことができます。

◎ 定期的に車を整備する  
◎ タイヤの空気圧を適正にする

◎ 通勤で車を利用するとき

◎ 短い距離なら徒歩や自転車移動する  
◎ 公共の交通機関を利用する

地球にやさしい運転をするために、次のことを心がけましょう。

◎ 不要な空ぶかしをやめ、急発進、急加速をしない

